



平成 22 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社テークスグループ
 (旧社名 株式会社東京衡機製造所)
 代表者名 代表取締役社長 山本 勝三
 (コード番号 7719 東証第2部)
 問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一
 (TEL. 042-780-1650)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 2 月期第 1 四半期連結会計期間において、下記のとおり特別損失を計上しますのでお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 4 月 14 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容

- (1)住生活事業における仕入先への前渡金について、当第 1 四半期末での回収遅延状況に鑑み、保守的な判断により貸倒引当金繰入額 11 百万円（連結・個別）を特別損失として計上いたします。
- (2)平成 22 年 2 月期において、デジタル事業における取引先からのサーバー使用料代金の回収遅れに伴い、当該売掛金の一部に対する貸倒引当金を計上いたしましたが、当第 1 四半期末での見直しにより貸倒引当金繰入額 9 百万円（連結・個別）を特別損失として追加計上いたします。

2. 業績予想数値の修正

(1)平成 23 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,113	△31	△66	164	円 銭 1 81
今回修正予想(B)	1,907	△152	△194	△202	円 銭 △2 83
増減額(B-A)	△206	△121	△128	△366	—
増減率(%)	△9.7	-	-	-	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 22 年 2 月期第 2 四半期)	2,432	31	△17	△73	円 銭 △1 03

(2)平成 23 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,450	△30	△100	125	円 銭 1 38
今回修正予想(B)	4,155	△111	△176	5	円 銭 0 07
増減額(B-A)	△295	△81	△76	△120	—
増減率(%)	△6.6	-	-	△96.0	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 22 年 2 月期)	4,340	△157	△231	△460	円 銭 △6 45

(3)平成 23 年 2 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,005	△73	△63	△72	円 銭 △0 80
今回修正予想(B)	951	△127	△134	△104	円 銭 △1 46
増減額(B-A)	△54	△54	△71	△32	—
増減率(%)	△5.4	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 22 年 2 月期第 2 四半期)	1,277	△39	△55	△72	円 銭 △1 02

(4)平成 23 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	2,095	△135	△115	△132	円 銭 △1 46
今回修正予想(B)	2,021	△191	△188	△52	円 銭 △0 73
増減額(B-A)	△74	△56	△73	80	—
増減率(%)	△3.5	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 22 年 2 月期)	2,174	△198	△217	△208	円 銭 △2 92

(5)修正の理由

平成 23 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間につきましては、試験機事業で受注環境の改善が第 2 四半期以降にずれ込むと見られるため当初予想の売上達成は厳しい状況であり、ゆるみ止めナット事業も営業環境に影響されたほか、製品の市場浸透の中で原価低減の必要性が生じていることから、予想の見直しを余儀なくされました。損益面では売上高の落込みと当初見込んでおりました中国子会社の工場の公的収用に伴う特別利益の計上が引渡時点となる第 3 四半期以降にずれ込み、また、第三者委員会の設置や債権回収に係る訴訟提起に伴う費用の発生ならびに上記 1. の特別損失の発生などにより悪化が見込まれることから業績予想を修正いたします。

平成 23 年 2 月通期連結業績予想につきましては、下期の経済情勢など不透明な面があるものの、第 2 四半期連結累計期間の状況を踏まえ修正いたします。

以 上